

請願第9号

公立保育所の改善を求める請願

紹介議員

常盤 ゆかり

飛鳥井 佳子

公立保育所の改善を求める請願

・請願の要旨

既存公立保育所は閉園等を行わず、保育環境の改善を推進してください。

- ・ 老朽化の進んだ第2保育所は、建て替え・大規模改築等の対策を早急に行ってください。
- ・ 第6保育所等、他の公立保育所も計画的に順次設備改善を進めてください。

・請願の理由

昭和43年に開所された第2保育所は、木造で築47年が経過していることもあり、耐震性も含めた老朽化問題が以前からずっと指摘されております。しかしながら現状では表立った行政側の動きはなく、抜本的な対策はいっこうになされておりません。耐震調査も木造は対象外という説明により行われていません。一方、昭和45年開所とほぼ同時期に建てられた同じ木造の第3保育所は、老朽化も大きな理由の一つとして閉園されてしまいました。

耐震調査は行われていませんが、昭和56年の建築基準法大幅改正以前に建てられた木造建築物ということで、残念ながら現在の耐震基準は満たされていない可能性が高い、と指摘せざるを得ないのが実情です。

この第2保育所の老朽化問題は、よく公立保育所の民営化問題と絡めて議論されることが多いのですが、この6月の市の定例議会で、市長は「第2保育所の閉鎖は考えていない」と答弁されました。閉鎖を考えていないのであれば、子供達の安全を守るためにも、建て替えや大規模改築などの対策を、早速来年度にでも予算に盛り込んで早急に行っていただきたく、請願いたします。

また、築年数が浅い第1保育所や昨年度の耐震補強工事時に設備改修も行われた第5保育所はともかく、第6保育所も耐震基準は満たされているとはいっても、昭和49年築ということで、建物のあちこちに劣化が目立ってきております。こちらにも計画的に順次改善を進めていっていただきたく、同様に請願いたします。

平成27年11月30日

向日市議会議長

小野 哲 様